



市民ら 130 人が参加した

映画「妻の病〜レビー小体型認知症〜」上映会感想文 価値観・暮らしを尊重した認知症の人への接し方

北播支部は4月18日、小野市内で市民公開企画・映画「妻の病〜レビー小体型認知症〜」上映会を開催。市民ら130人が参加した。

本作は、「認知症」の患者

本人と、家族やケアする人たちの日々を追ったドキュメンタリー映画で、主人公の夫妻(夫は高知県の開業医の石本浩一医師)が、今なお正確な情報が少ない「レビー小体型認知症」と向き合う姿が描かれている。柏木有二先生の感想を紹介する。

会場に入つてびっくりしたのは観客の多さでした。それだけ認知症という病気が周知され始め、関心度が高まってきた証左でもあると思います。

会場ではお年寄りの人が多かったのも、もう少し高齢者の認知症の人を扱った映画の方が良かったのではないかと思います。この映画は何も若年性認知症に対する知識や実態を伝えるのではなく、認知症であつても適正なケアがあれば、病院・施設に入らなくても十分その

地域で暮らしていけることを表しているのだと思います。

この映画で夫は最後まで妻に対して、恋人のように接しておられました。10年の間にそれほど認知症状が進行しなかったのは、この接し方にあつたのではないかと思います。

自分が当事者になったら、“ここまでできるのかな”とか“すぐに入院、入所させてしまふのではないか”などと想像したりして、自身恥ずかしくなったりしました。

認知症の人は認知症になつても、最後まで尊厳さは変わらないと言われています。

「痴呆」から「認知症」へ、今度は厚労省の認知症施策推進5カ年計画(オレンジプラン)のなかで、認知症の「患者」ではなく、認知症の「人」という呼び名に変わりました。

この映画では、認知症の人でも、人として尊重した医療とケアを地域で連携させれば、生活の場である家庭や地域社会の中で暮らしていけることを実証してくれました。

この映画を参考に、今後は認知症を病気として捉えるだけでなく、その人の価値観、生きてきた歴史、考え方を軸に、人の暮らしを大事にしていくというケアを中心に診ていく大切さを肝に銘じて診療していく必要があると思います。【小野市 柏木 有二】

協会ホームページを ご活用ください!

URL: <http://www.hhk.jp>

協会ホームページでは、北播支部のニュースや活動も掲載されます。ぜひご活用ください。

兵庫県保険医協会

検索



次回「妻の病〜レビー小体型認知症〜」上映会

日時: 9月13日(日) 14:00～

会場: 三田市総合福祉保健センター

主催: 協会北摂・丹波支部

お問い合わせは TEL: 078-393-1809 事務局: 石本まで

2015.6月発行

153号

兵庫県保険医協会 北播支部
〒650-0024
神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
電話 078-393-1817

世話人会 だよ

2015年6月17日(水)
り 小野市・加東市医師会館

【情勢について】

「医療保険制度改革関連法」の成立や、マイナンバー制度の導入の動きなど、最新の医療情勢について議論した。

【支部総会について】

6月27日開催の「医師法21条再論考と医療事故調査制度」(講師: につき会ハートクリニック院長 佐藤一樹先生)について、役務分担や新役員体制などを議論した。

【今後の支部企画について】

9月に医療安全管理研究会、10月に接遇研修会を開催することを申し合わせた。



柏木先生が評議員会で発言 地域の認知症対策は急務!



協会が5月17日に開催した第87回評議員会で北播支部から柏木有二先生(小野市)が発言した。要旨は以下の通り。

北播支部では、ドキュメンタリー映画『妻の病』レビー小体型認知症』無料上映会を市民公開で行い、130人が参加した。認知症でも医療連携を充実させれば暮らしていけることを実証していると感じた。要支援が介護保険から外れることなどにより、介護の質が低下し、社会保障の本来の給付と負担のバランスが崩れる可能性が大きい。行政に意見を言い、認知症の人が住みなれた地域で暮らしていけるように努力していく必要がある。

6月27日には支部総会・記念講演「医師法21条再論考と医療事故調査制度」を行う。病院勤務医や管理者に関心の高い分野なので、勤務医対策として位置づけて取り組みたい。

支部会員のみなさまへ

北播支部世話人会に お気軽にご参加下さい

日時: 7月15日(水) 19:30~

会場: 小野市・加東市医師会館

最新の医療情勢の紹介と意見交換、日常診療の工夫や交流など、ざっくばらんな集まりです。ぜひご参加ください。

参加希望・お問い合わせは

TEL: 078-393-1817 FAX: 078-393-1802

担当事務局 吉永まで



通話無料

0120-979-451

健康
情報

テレホンサービス

7月のテーマ

- 【月 曜】 娘に子どもができなかったら
- 【火 曜】 4月の改定で介護はどう変わったか!?
- 【水 曜】 高齢者の肺炎と結核
- 【木 曜】 血液中の尿酸値と寿命
- 【金土日】 夏の皮膚トラブル~虫刺され

- * 携帯電話からはご利用いただけません
- * バックナンバーは協会ホームページに掲載しています <http://www.hhk.jp/kenko-telservice/>

審査・指導相談日(医科)

日時 7月9日(木) 15時~

会場 協会会議室

※医科は事前予約制 ☎ 078-393-1803 まで

歯科は随時 ☎ 078-393-1809 まで

※「個別指導通知」が届いたらまず保険医協会に相談ください。

※『月刊保団連』同封の「保険審査相談用紙」をご利用ください。

最近ご開業の先生方へ

「新規指定後個別指導」の通知が来たら
まずは協会にご相談ください!